

昭和59年 8月 1日  
第 2号

発行所 峡北消防本部  
編集 消防本部総務課  
印刷所 (株)サンニチ印刷

# 広報 きょうほく



火災や急病、家庭内での怪我、突発事故の場合、正確に素早く119番通報することが必要ですが、まさか、と思うこんな笑えない通報もあります。

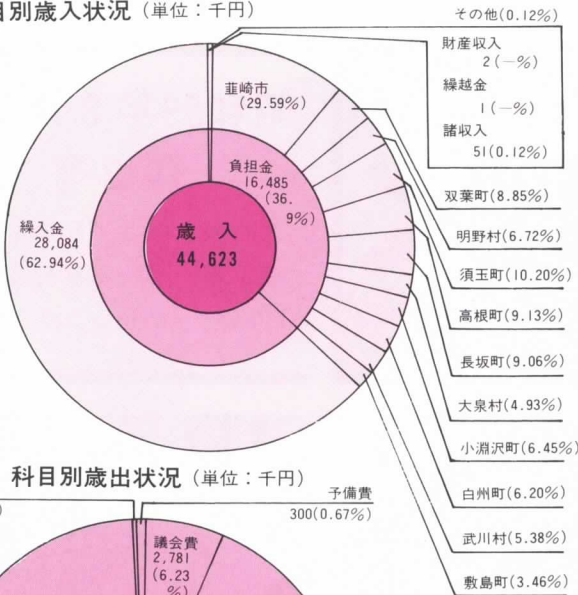
「たばこ屋の右側に、早く来て！」……どこのたばこ屋ですか？…「家の前のたばこ屋、早く」

あわてている例です。中には落着いていても周囲の地理や状況がわからない人もあります。他にこんな例もあります。地元の人にだけに通用する「通称、俗称」、これではどこに行けば良いのかわかりません。

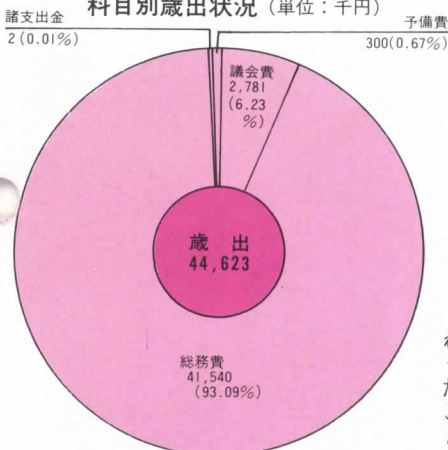
緊急の場合、初期の一分一秒が大切です。落着いて通報して下さい。

119番、  
消防に連絡

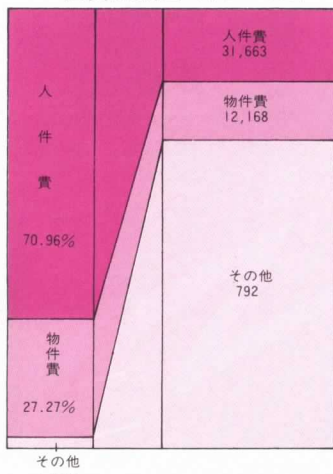
科目別歳入状況 (単位:千円)



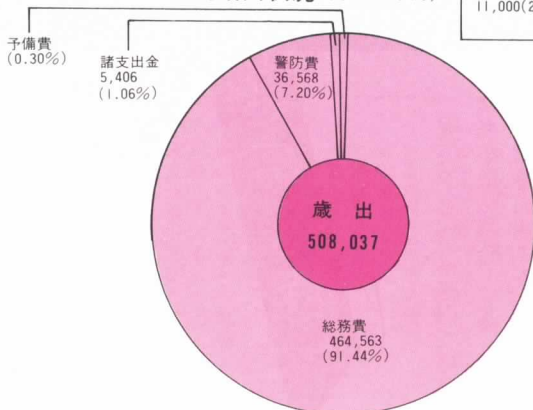
科目別歳出状況 (単位:千円)



性質別歳出 (単位:千円)



科目別歳出状況 (単位:千円)



# 一般会計

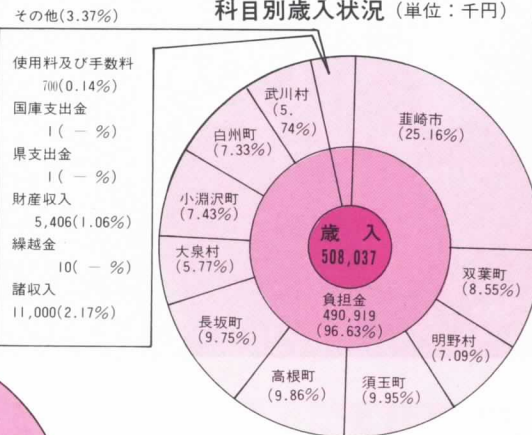
峡北広域行政事務組合当初予算が三月定例議会において可決されました。  
当組合予算は、一般会計とそれぞれ目的に応じた四の特別会計で構成されております。以下会計ごとの概要は次のとおりです。

# 昭和五十九年度 峡北広域行政事務組合 当初予算

議会等組合全体の調整をするための経費で歳入歳出の総額は、歳入歳出それぞれ四千四百六十二万三千円となり、昨年度当初予算と比較し五・五%の増となっておりますが、これは峡北地域の経済を活性化するための調整、計画等新たな行政分野が加わったことによるものです。

消防防災に要する経費で歳入歳出それぞれ五億八百三十七千円で、昨年度当初予算に比較し一・七%の増となっております。本年度の消防施設整備の中で主なものは、無線施設の強化が計画されておりますが、消防業務が投資的行政分野でないことから、人件費が七十三%で一位を占め、続いて物件費の十四・五%の順となっております。

科目別歳入状況 (単位:千円)



性質別歳出 (単位:千円)



# 常備消防特別会計

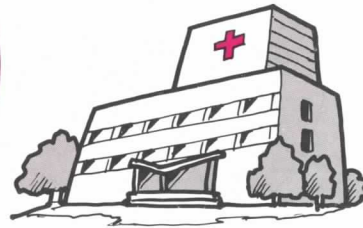
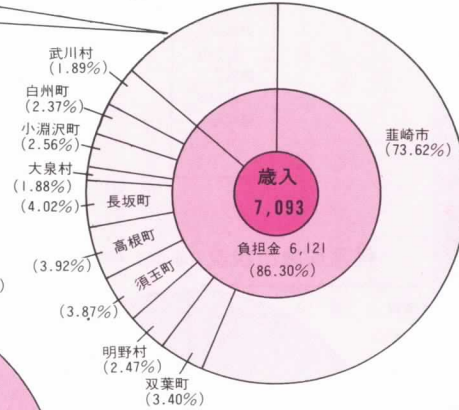


# 隔離病舎特別会計

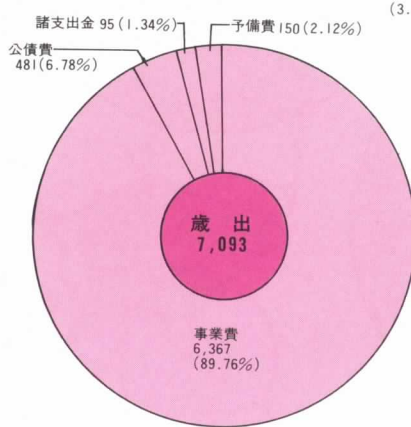
伝染病が発生した場合、患者を収容、隔離し治療するための施設を維持、整備するための経費で、歳入歳出それぞれ七百九万三千円となっております。もし伝染病が発生した場合はその患者治療費が計上されます。

その患者治療費が計上されます。

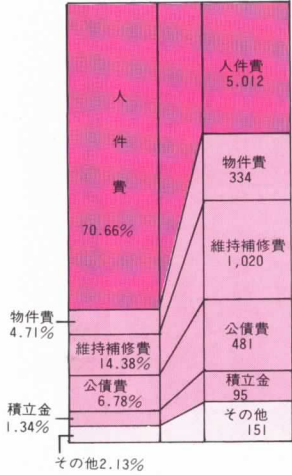
科目別歳入状況 (単位:千円)



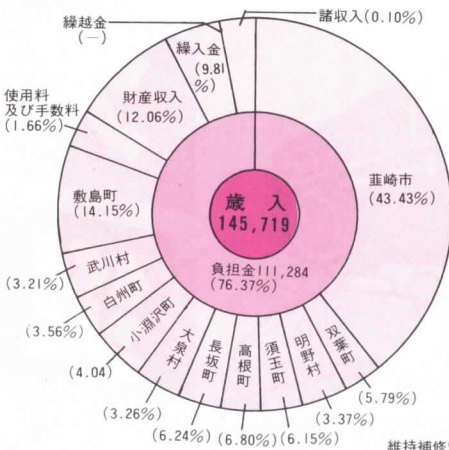
科目別歳出状況 (単位:千円)



性質別歳出 (単位:千円)



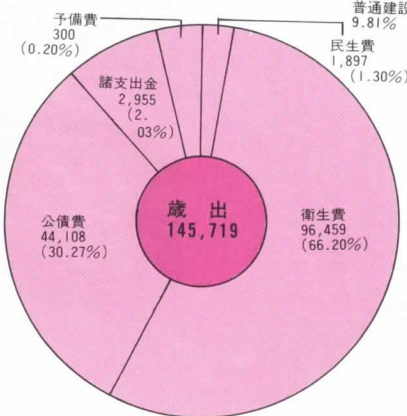
科目別歳入状況 (単位:千円)



性質別歳出 (単位:千円)

人件費	23,56%	人件費	34,337
物件費	28.74%	物件費	41,884
維持補修費	4.80%	維持補修費	7,000
補助費等	0.58%	補助費等	847
公債費	30.27%	公債費	44,108
積立金	2.03%	積立金	2,955
普通建設事業	9.81%	普通建設	14,288
衛生費	1,897	衛生費	300
その他	0.21%	その他	300

科目別歳出状況 (単位:千円)



不燃物、可燃物及び粗大ごみ等を処理するための経費やこれらの施設を維持管理するための費用に併設されている総合福祉センターの維持管理のための費用で歳入歳出それぞれ一億四千五百七十一万九千円で、昨年度当初予算に比較し、八%の減となっております。これは建設事業のための長期償還の一部が終了したこと等によるものです。

# ごみ処理特別会計

## 楽しい夏休み!!



楽しい夏休みです。この時期に子供の水難事故や交通事故、花火による火災が毎年多発しています。

危険な遊びを見たら、どの子も自分の子供同様に注意し合い、地域ぐるみで子供の事故を防ぎましょう。

## ご意見をお寄せ下さい。

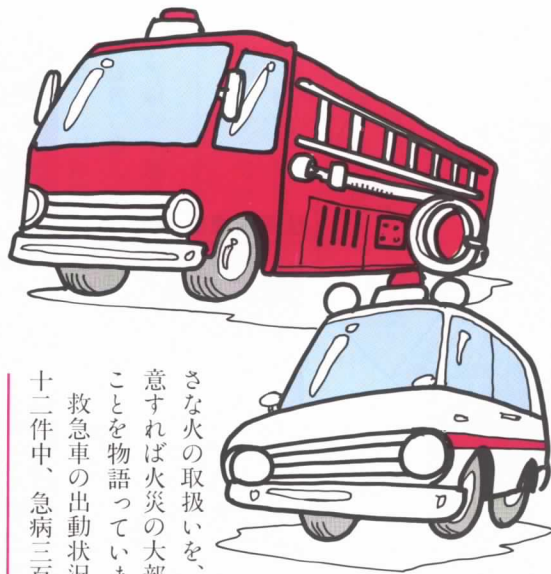
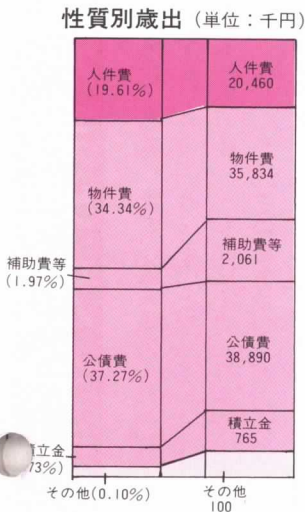
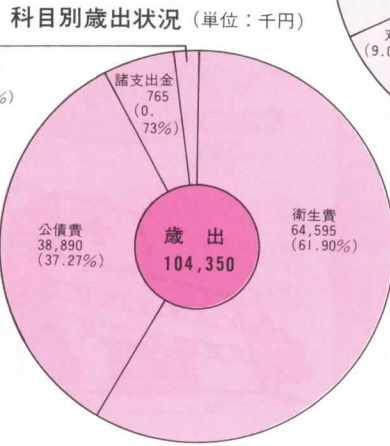
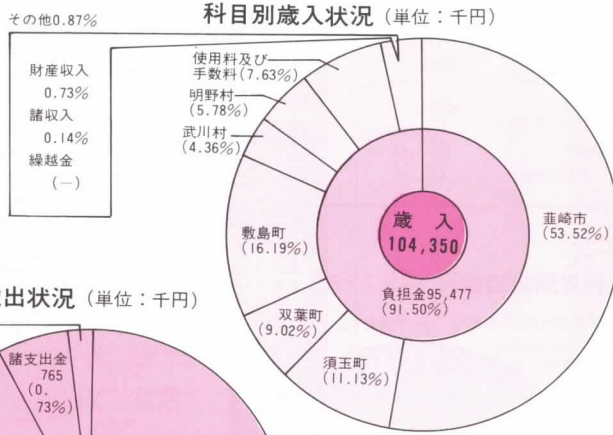
消防、ごみ、し尿等組合に関するご意見をお寄せ下さい。

斐崎市本町 4 丁目 9 番 48 号  
峡北消防本部総務課 まで

# し尿処理特別会計

し尿を処理するための経費及び施設の維持管理のための経費で、歳入歳出それぞれ一億四百万円で昨年度に比較し、

四、一二％の増となっております。これは、施設の老朽化に伴う維持管理費用の増加によるものです。



# 火災と救急

昭和五十九年一月一日から六月末までの峡北消防本部管内の「火災」と「救急」の件数は、「火災四十件、救急七百二十二件となっております。」

火災四十件中、住宅等の建物が二十二件、林野十件が上位で、全件数において昨年同期と比較すると八件と大幅に増加し、三名の尊い命が失われ、更に三名が負傷するという痛ましい状態となっております。

原因としては、たき火、ガスコンロの消し忘れ等が多く、小

さな火の取扱いを、ちょっと注意すれば火災の大部分は防げることを物語っています。

救急車の出動状況は、七百二十二件中、急病三百三十五件、

交通事故二百十件が上位を占め、全体の七十五％となっております。出動件数を昨年同期と比較すると、五十二件増加しています。

出動要請があれば、七台の救急車は、いつでも、どこにでも出動しますが、急病の中には非常に軽い症例も多く含まれています。

最近の出動状況をみますと救急車七台すべてが出動してしまふ事態が懸念されます。

みなさんの救急車です。正しく使うよう心がけて下さい。

## 図画、作文を募集します



毎年九月一日を防災の日と定めて、全国各地で各種の行事を展開しています。この一環として、火災予防、防災に関する図画、作文を次のとおり募集します。

- 一、対象  
さいごう市、北巨摩郡下に居住する中学生、小学生、幼児
  - 二、テーマ  
火災予防、防災に関する図画、作文
  - 三、作品提出先  
さいごう市の消防署、分署、分遣所まで
  - 四、メッセ  
昭和五十九年八月二十五日
- ※作品には、住所、氏名、年齢、学校名、学年を明記して下さい。

# 自主防災活動紹介

## 清里高原に展開する自主防災活動

淡紅色のレンゲツツジが緑に映え、若者でにぎわう高原の町「きよさと」での自主防災活動を紹介します。

清里民宿組合、清里ペンション組合、清里旅館組合の統合団体である「清里高原宿泊業者団体協議会（会長 根津吉夫氏 百二十七施設加盟）では、去る

六月二十二日、山梨県職員保養所、清翠荘を主会場に、百三十名が参加し防災訓練を行いました。

年間百七十五万人が訪れる清里の宿泊施設関係者だけに真剣に訓練に取り組んでいました。訓練後代表者に自主防災活動に対する取組みについて伺いま

した。

「私共は全国各地から清里を訪れる方々が快くお過ごし頂くためのサービスを提供させていただいております。目に見えないことですがとりわけ「安全」に気を配っております。

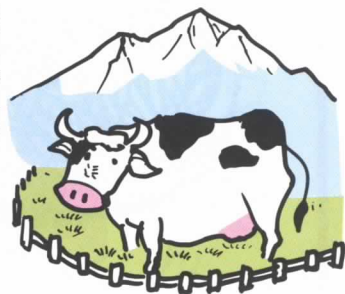
組合員一同、常に「安全にお泊り頂くためにどうすればよい

のかを心掛けております。」

火災や各種の災害から尊い人命を財産を守るには、日常のちよつとした気配りと不断の訓練

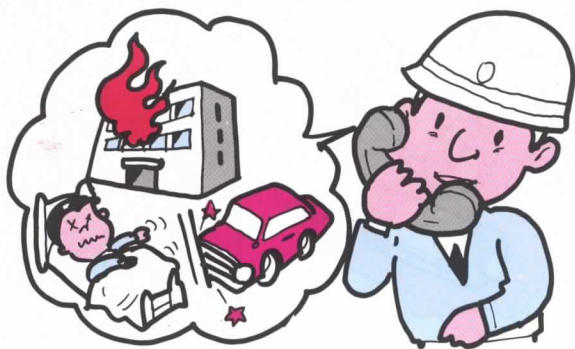
が不可欠です。

安全な生活を護るため、自主防災活動を各地区で展開しよう。



### ご存じですか？

# 8181 (22)局ハイハイ



昭和五十八年四月、消防テレホンサービス（22局八一八一）を開設以来、多くのご利用をいただいております。

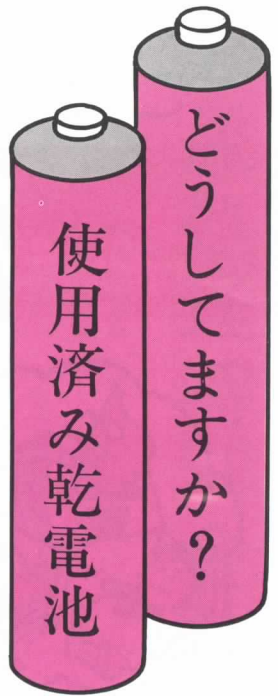
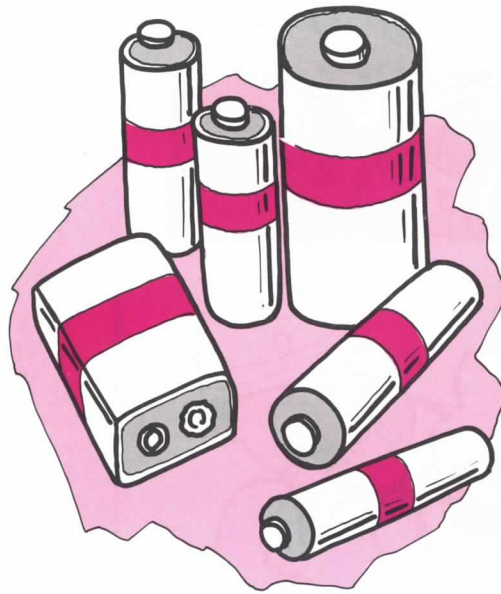
提供する情報は、火災の状況、気象、休日、夜間の当番医療機関紹介等消防関係全般です。

火災が発生すると通常の電話（22）三三一や一一九番での問合せも多いですが、短時間に集中するため、話中になったり、他の事務にも支障があり、お答えできない場合があります。一一九番は緊急通報用で問合せには使えません。こんな時は、テレホンサービス（22局八一八一）をご利用下さい。



乾電池に含まれる水銀が、将来環境汚染を引き起こす恐れがあるのではないかと、全国各地でこんな疑問が広がっています。

各家庭で多量に消費される便利な乾電池も、使用済みのものにはあまり関心がありません。ゴミ処理場では、多量のごみが袋に入って集中し、これを区分することは不可能です。他のごみと一緒に処理されています。



中に浸透し地下水を汚染する恐れがあるとされています。

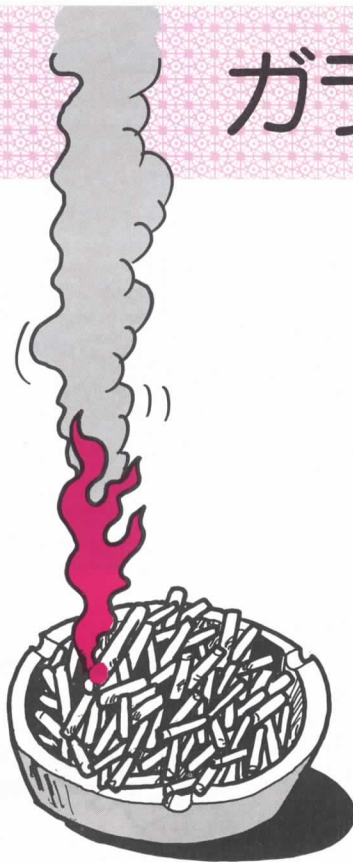
使用済み乾電池の処理方法は、開発されておりませんが、国、業界とも二、三年後を目途に適切な処理方法を研究中です。その間、他のごみと区分し、保管しなければなりません。

他のごみとの区分、保管については、市町村の方針に従って下さい。

環境破壊は、見えない所で密かに進行します。一人一人のちよつとした心掛けが大切です。

## 身近な防災

### ガラス製灰皿の一例



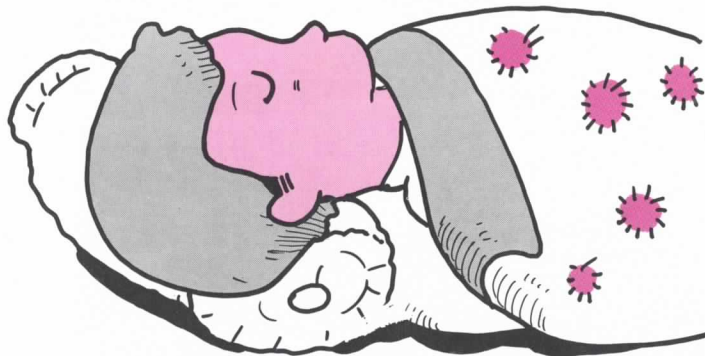
休憩時間や食後の一服、愛煙家には本当に楽しく、心安まる一時です。でも灰皿には吸いながら山盛り、こんな光景をよく見受けられます。

吸いながら山盛りの灰皿は危険です。特にガラス製の灰皿にはご注意ください。

ある実験結果によると、二十本から三十本の吸いがらの入った灰皿に吸いさしのたばこを置くと、これが吸いながら着火、約二十分から一時間で灰皿が破裂しておきます。

これは、ガラスの内側と外側の温度差によるものですが、これが原因で火災が発生しておきます。

灰皿の管理は、愛煙家の責任です。一本のたばこから、貴重な人命や財産を失うことのないよう充分注意して下さい。



# 競う

## 消防レンジャー



個人種目 ロープブリッジ渡過

優勝 大柴 正

団体種目 高所人命救助

優勝 五味孝広

小林一由

興水 譲

赤岡晴人

団体種目 引揚救助

優勝 歌田治文

牛田義治

篠原 崇

篠原章雄

八巻昌隆

去る六月二十一日、石和町の東八消防本部訓練場において、第十一回山梨県消防職員救助技術訓練大会が開催されました。この大会は、県下十消防本部の九百名の消防職員が、日頃の訓練の成果を競うものです。大会内容は、災害現場における人命救助を想定し、三つの個人種目と、団体種目六種目で、二百五十五人の選手が出場しました。

ブリッジ渡過、団体種目のうち、ビル内に取り残された負傷者を救命索発射銃、ロープ等を使用し、地上に安全に救助する「高所人命救助」、低所に転落した負傷者を地上（高所）に救出する「引揚救助」、以上三種目で優勝をおさめました。

優勝した三種目は、山梨県代表として八月三日、千葉県で開催される関東大会に出場します。関東大会の活躍が期待されています。

峡北消防本部からは、九種目延二十九人が出場し、個人種目のうち、空中に水平に張った二十メートルのロープを往復し、安全性とタイムを競う「ロープ

訪問販売は

していません

家庭用消火器



最近各地で消火器の訪問販売によるトラブルが頻発しています。

服装も消防署員に類似するものが多いようですが、消防署では消火器の販売はいたしません。販売の方法も、一地区を短時間で販売し移動する例が多く見られます。こんな時は、近くの消防署が警察に通報して下さい。

# 台風シーズンです

今年も又台風シーズンが目前です。昨年の被災例をみますと、道路、堤防の欠壊、橋の流失、田畑の冠水等大きな被害が出ております。

全国各地の被災地にも見られますが、予想もしなかった場所が被災しています。

住みなれた地区の細い所にも一度目を向けてみましょう。古い伝承を守って災害から身を護った例もあります。

家の周囲の用水路の清掃、小さな排水路の点検等日常の細かな注意が必要です。



## 総合福祉センターのご利用を

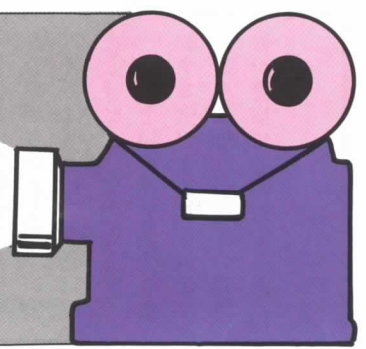
峡北広域行政事務組合の施設の一つとして総合福祉センターがあります。

このセンターは、大広間（舞台付八十畳）、和室（十畳）、和室（二十畳）、会議室（三十人収容）、浴場、給湯室等を備えた多目的な施設です。  
会議、レクリエーション等、お気軽にご利用下さい。料金、申し込み方法等は次のとおりです。

組合構成市町村の住民	大人	1日	100円
		半日	70円
	小人	1日	50円
		半日	30円
その他の者	大人	1日	200円
		半日	150円
	小人	1日	100円
		半日	70円



- 休業日  
月曜日又は休日の翌日
- 所在地  
葦崎市竜岡町下條南割一八九五番地
- 申し込み又は問合せは、同センター（電話二二一三四三七）まで



### 峡北消防 フィルム ライブラリー

- 危険物の取扱
  - あなたも防火管理者
  - 火災のあとに残るもの
  - パニック
  - ビル火災からの脱出
  - 地震を考える
  - 救急車24時間
  - あなたは火災の恐ろしさを知らない
  - 動物村の消防士たち
  - 身近な恐怖ブロック災害
  - グラットきたらどうする
  - ある防火管理者の悩み
  - 地震とぼくたち
  - 友情は燃えて
  - 火事と子馬
  - みんなの幼年消防
  - わんわん火事だわん
  - あなたと救急車
  - あなたを守る一一九番
  - 消防のおじさん
  - 防火管理者責任と誇り
- 学校、保育園、各地区での自主防災会等でご活用下さい。お申し込みは、近くの消防署、分署、分遣所まで。

●緊急通報は119番、22-8181はテレホンサービスです  
(各ページのこの欄を切り取って、電話機の近くに貼ってご利用下さい。)